

としょかんしんぶん 2023年 11月号



『さびれた村^{むら}とかいぞくだんと』

いわの せいいちろう ぶん ながい いくこ え えほんじゅくしゅつばん
岩野 聖一郎／文 永井 郁子／絵 絵本塾出版（KEサ）

うみのむこうから、でかいふねがあらわれた。ふねからおりてきたのは、きょうりゅうのかいぞくだん。むらにくいものがないことにいったかいぞくたちは、はたけでおおあばれして…。



『世界^{せかい}でいちばんリクエストのおおい^やくつ屋さん』

そごう たかお ぶん そごう こ ぶん ほんだ りょう え ごうどうしゅつばん
十河 孝男／文 十河 ヒロ子／文 本田 亮／絵 合同出版（KEせ）

「ころびにくいくつをつくってほしい」とたのまれたそごうさん。くつやさんもつくったことのない「ころびにくいくつ」をようやくかんせいさせたそごうさんでしたが、なぜかうかないかお。そのわけは…。



『あーっとかたづけ』

たなか たつや さく ふくいんかんしよてん
田中 達也／作 福音館書店（KEア）

げんかんでくつがひっくりかえっているよ。こいしやすなをはこんで、わっせわっせ。あーっというまに、かいすいよく!かんせいしたら、みなれたものがべつのものにみえてくる、おどろきとおもしろさがいっぱいやしんえほん。



『あける』

ちょ こうせいしゅつばんしゃ
はらぺこめがね／著 佼成出版社（KEア）

あけよう、あけよう。おなかがすいた。おべんとうばこを、ぱかつ。どんぶりのふたを、どどーん!おかしやさんのはこを、じゃーん。はいていたのは…。あけるまえのわくわくと、あけたあとのしあわせをえがきます。

11がつのおやすみ ★としょかん 6日(月) ★こうみんかんとしよしつ 6日(月)／8日(水)